



4月に入り夏日もあって、暖かくなってきました。Healinglightsのメンバーは相変わらず、毎週練習に励んでいます。

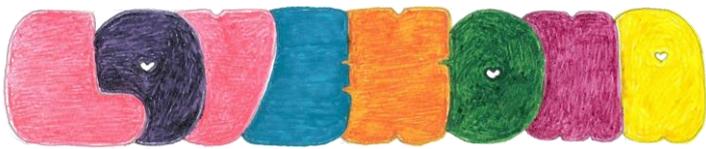
5月の連休明けには「コロナ」も5類となる方向ですが、入所施設の責任者の方々は慎重にならざるをえない状況のようです。

Healinglightsも結成10年が過ぎ、新たな楽器に挑戦する人たちも出てきました。早くコロナ前のように、外部での音楽ボランティア活動が行えるようになったらと願うばかりです。



3月中に取り組んでいたコラージュが出来上がりました。折り紙や紐、画用紙などを切り貼りして、一枚の絵の完成です。たくさんの紙の中からどれを選ぶか、それをどうちぎるかなど、自分の感覚で一つ一つを決めていきます。自然と手が動く方や、深く深く考えて決めていく方や、深く深く考えて決めていく方など、とにかく皆さんの作業の様子を見ているだけでも、それぞれのスタイルにワクワクします。

どんどん出来上がる素敵な作品たちを皆さんにゆっくりご覧いただける機会をいつか作れないか、と考えています。



4/7に新年度ラブこまミーティングを行いました。主に年間イベントスケジュール、練習時のマスク着用、ユニホームについてなど話し合い様々な意見が飛び交います。

年間スケジュールの中でビックイベントでもある各大会が秋頃から開催される予定です。10月に区大会、11月に都大会、2月に関東大会東京ブロック予選と続きます。そして大会に向けた強化練習として6月下旬には2日間の合宿ではチームの親睦を深めるいい機会にもなるので、みんな楽しみにしている行事の1つです♪

ラブこまでは感染対策としてマスク着用は現在スポーツ時には自由、それ以外は着用となっています。その中で準備時間、更衣室、車、休憩中などその他の場面で自由にするのか？まだ着用のままでいいにするのか？や使用前のボール消毒はいつまでにするのか？について話し合いました。5月のミーティングまでは現状維持という方向にひとまず決まりました。

新年度なので今季キャプテン・副キャプテン・マネージャーから挨拶がありました。今年は例年に比べて少し体制が少し変わります。副キャプテンを3名置くことになり、これは初の試みです。今年も皆で協力しあい和気あいあいと楽しみながら各大会に向けて練習に励めたらいいなと思います。



第38回メンバーミーティングは計9人で行いました。

今回の議題の中で一番盛り上がったのは感染シールドとマスクについてです。今までこまつがわではテーブルごとや麻雀卓にシールドがあり、来所時にはマスクの着用をお願いしていました。茶話会でも何回もシールドやマスクについて話し合い、今回ようやく決定しました。マスクはメンバーは自由化になり、職員は着用のままとなります。シールドに関してテーブルはシールドのあるエリアとないエリアを半分ずつにして選べるようになります。また以前の様に全て座れるようになりました。麻雀卓はシールドをなくし、その代わりマスク着用は徹底する事になりました。

そして茶話会では司会進行役を毎年メンバーさん1人をお願いしています。今年は形を変えて2人で協力しながらお願いする事になりました。任されることも新たにレジメの作成や議題集めもします。スタッフさんがやってた事をメンバーの方が少しずつ出来るようになっていくのがこまつがわならではの魅力です。

なんと！4月から入られた2名の職員さんがいます。大野さんは一昨年末まで勤務されていたのでご存じの方もいるかもしれませんが。今回再びこまつがわに戻ってきてくださいました。森田さんは3月7日から非常勤として週3日いらっしゃいます。気になる方は是非こまつがわまでいらしてくださいね！